

近畿本部 情報工学部会 7 月度例会の案内

◇日時：2018年7月14日(土)13時～17時

◇場所：四ツ橋セントラルビル **504号**会議室

大阪市西区新町1丁目3番12号

(地下鉄四ツ橋下車1A出口から四ツ橋筋を北へ約1分，東側ビル6階)

◇会費：日本技術士会会員(1000円)，未入会者(2000円)，学生(無料)

<プログラム>

1. 運営(幹事)会 13:00～13:40

◇本年度幹事(敬称略、順不同)

天野、加賀谷、鍛冶、川本、佐藤(力)、隅田(清)、野原、東山、柏原、北村、本多、榭一、山口

2. 講演 14:00～15:00 宮本 行庸 技術士 (情報工学)

『人工知能とのつきあい方 ~ Competition vs Cooperation ~』

(概要) 第三次人工知能ブームの昨今，シンギュラリティという言葉が紙面を賑わす日も少なくない。初見のカタカナ言葉から受ける印象で必要以上に不安や恐怖を感じ，メディアもそれを煽る傾向にある。

本講演では，人工知能の本質を理解した上で，そこから派生する様々な事象について対応策を考案して，安心して暮らせる社会を構築すべく，「自然知能の集大成」となるような機会としたい。

3. 講演 15:10～16:10 坂東 大輔 技術士 (情報工学)

『人工知能は電気羊の夢を見るか?』

(概要) 最近「シンギュラリティ(技術的特異点)」という用語が注目を浴びています。

平たく言えば「2045年に、人工知能が人間の知能を超越する」という説です。

その結果として「人工知能が人類を支配する」という説もあります。

短い時間ではありますが、AIの略史、ビジネス応用事例、哲学的なトピック・・・等を解説した上で、「シンギュラリティは本当にやって来るのか??」を皆様方と議論したいと思えます。

4. 16:10～16:45 ディスカッションタイム チェア：本多 利行 部会長

(概要) お二人の講演内容を受けて、幾つかのキーワードに関してディスカッションを行います。皆さんも是非、自らの主張を披露していただきたく。

5. 16:45～ 連絡事項

6. 17:00～ 懇親会

会場：「いつもの処」大阪市西区新町1-8-22



1977年7月14日
気象衛星「ひまわり1号」
打ち上げ

8月例会は平日開催です

8月17日予定です。